



第193号(学校だより254号)
総体特集号
平成20年6月12日
島根県立松江北高等学校

総合優勝奪還！！

5月29日(木)に松江市総合体育館において第46回島根県高等学校総合体育大会開会式が行われ、5月30日(金)～6月1日(日)まで県内各地を会場に総合体育大会が行われました。北高生らしい鋭刺とした戦いぶりや、会場一杯に響き渡る応援は感動を与えました。

総合成績

【男女総合Aグループ】

1位	松江北高等学校 (2年ぶり21回目)	250.3点
2位	大社高等学校	204.3点
3位	出雲高等学校	169.3点



総合開会式の様子

【男女別Aグループ】

男子	1位	出雲高等学校	114.3点	女子	1位	松江北高等学校 (2年ぶり11回目)	138点
	2位	松江北高等学校	112.3点		2位	大社高等学校	115点
	3位	出雲工業高等学校	97点		3位	松江商業高等学校	114点

県高校総体を終えて

教頭 山本 幹男

第46回の島根県高等学校総合体育大会には、全校生徒の約3分の1に当たる317名の選手が15の種目に参加しました。昨年は惜しくも第2位でしたが、選手は十二分に力を発揮して見事に21回目の男女総合優勝を飾ってくれました。1位種目は少ないものの、各部が全力を尽くして上位を目指し、粘り強く挑んでいった結果であり、いかにも北高生らしい戦いぶりでした。選手の健闘を称えとともに、これまでご支援をいただきました保護者の皆さんに感謝を申し上げます。

県高校総体への北高生の取り組みを見ながら、二つの「心」を感じました。一つは、「応援する心」です。競技会場に汗だくで駆けつけた級友たち、声をからしながら応援する控えの部員たち。その声援が選手の力を引き出し、良い結果をもたらしてくれました。それとともに、応援することは、応援する側の心をも豊かにしてくれているように感じました。級友を、仲間を、自分以外の誰かを、何の打算もなしに励まし、勇気づけることは、自分自身も豊かになり、幸せな気分になってくれそうです。懸命に応援する生徒たちの、いい表情が印象的でした。二つめは「感謝する心」です。壮行式と報告会の時に、いくつもの部の主将が感謝の気持ちを述べていました。恵まれた環境の中で練習できたこと、保護者の方やいろいろな人に支えられたこと、顧問の先生と出会えたこと、などです。自分を支えてくれている人たちの姿が見えるようになり、感謝の気持ちを抱くようになること。それは一つの成長の証ではないでしょうか。報告会での、主将たちの少し大人びた口調に頼もしさを感じました。

県高校総体が終わり、それぞれが新たな目標に向かって走り始めています。この大会で得た成果を、これからの学校生活で生かしてくれることを願っています。

島根県高校総体2年ぶり男女総合優勝

保健体育科主任 植田 悟

本年度の総体において、わが校は、2年ぶり21回目の男女総合優勝を果たし、優勝旗を奪還しました。女子は総合優勝、男子は総合二位というすばらしい成績でした。埼玉インターハイには、登山男女・ボート男女・柔道男子・バドミントン男子・体操男子が出場します。陸上競技と水泳は、大勢が中国大会に駒をすすめ、インターハイの出場権を競うことになります。

さて、昨年の新チーム結成以降、各部はこの総体に向け日々鍛錬を続けてきました。私も部活動を総括する立場として皆さんと接してきました。特に各部のキャプテン諸君には部活動主将・部長会等でいろいろな話をしてきましたが、一番伝えたかったのは、「部活動の目的は自分自身を高めることにある」ということです。技術を磨き、体力をつけ、高い専門性を身につけることも大切です。インターハイ出場を最終目標に「勝つ」ことももちろん大切です。しかし何よりもまず自分自身の人間性(心)を磨くことが一番大切ではないかと思います。

先日の総体で各部を応援しながら、その堂々とした戦いぶりから各部の諸君の成長がひしひしと伝わってきました。また、総体の翌日に行われた総体報告会では、各部の主将が全校生徒・教職員約1000名を前に感謝の言葉や自分の思いを立派に話してくれました。感動しました。

また、今年は島根県高体連創立60周年記念の総合開会式が5月29日(木)松江市立総合体育館でありました。開会式の進行を本校の放送部の皆さんが立派に務めてくれました。また、公開演技として合唱部の皆さんが会場を魅了するほどのすばらしい歌声を披露してくれました。

最後にインターハイ出場を決めた諸君、上位大会に進む諸君、新しい目標に向けてスタートをきった諸君、それぞれの目標の達成に向けて全力で頑張ってくれるよう願っています。



各部の結果と顧問の先生のコメントをお伝えします。

【陸上部】

男子 井上 知洋 110mハードル 6位
中畑 佑一朗 400mハードル 5位
山根 大志 3000m障害 3位
1500m 5位
川村 智樹 5000m 6位
安田 貴也 110mハードル 8位
女子 川上 佑紀子 砲丸投げ 4位
やり投げ 5位
末光 眞子 400m 1位、800m 1位
糸原 綾 200m 7位、400m 2位
4×100mリレー
(杉原、糸原、足立、末光) 5位
4×400mリレー
(足立、糸原、杉原、末光) 4位

女子総合 6位

顧問の先生のコメント 3年生が全員中国大会の出場権を獲得し、大変うれしく思います。中国大会はかなり厳しい戦いが予想されますが、頑張らしましょう。

【男子バドミントン部】

団体戦 2回戦 松江北 3-0 出雲農林
準決勝 松江北 3-1 松江西
決勝 松江北 1-3 大東
結果：準優勝
シングルス 福原 忠宣 優勝、松尾 卓也 3位
ダブルス 松尾・福原 3位

顧問の先生のコメント 団体戦は、目標としていた決勝戦まで進んだが、昨年度新人戦から優勝を続けている大東に力及ばず、2位であった。シングルスでは特に1年生の福原が、大東高校の3年生の武田に対して苦しい試合であったが決勝で勝つことができた。松尾も大東高校大西に勝ち3位になることができた。二人ともまだ1年生、2年生であり、今後の成長を期待したい。ダブルスは、大東高校の3年生が意地を見せ、松尾・福原は残念ながら3位であった。大会を通して、3年生は3年間の集大成としてそれぞれがよく頑張ったと思う。1・2年生も色々な経験を積むことができたと感じている。また、全員が一生懸命応援をしたり率先して審判や会場係としての役割を果たし、チームとしてのまとまりができてきたように感じ、今後に期待できるものであった。

【 女子バドミントン部 】

団体戦 松江北 3-1 松江東
 松江北 3-0 出雲
 松江北 0-3 松徳 **結果 : 3位**
 シングルス 青山 沙紀 ベスト16、玄行 由未 ベスト16
 ダブルス 青山・玄行 ベスト4、 藤後・赤井ベスト16

顧問の先生のコメント 3年生の意地を見た大会でした。学校対抗戦、個人戦ともに最後まであきらめないすばらしい試合ばかりでした。最後まで部活を続けた自信、なんでも分かり合える仲間ができたことを忘れず、これから先の目標に向かって頑張ってください。ありがとう。

【 登山部 】 男子 優勝 女子 優勝

男子顧問の先生のコメント 昨年の新人大会以降の成績から有力とは言われていましたが、出雲高校の急激な追い上げもあり、苦んでようやく勝ったという気がします。選手はよく頑張りました。これまでお世話になった方々に深く感謝いたします。

女子顧問の先生のコメント 大自然を相手に厳しい条件の下でも自分たちのペースを守って競技を続けた結果「優勝」することができました。最大の敵は自分自身だったのかもしれない。次は埼玉にステージを移して、インターハイという大きな山を登ってくれるでしょう。彼女たちの努力に拍手！

【 弓道部 】

男子団体 予選敗退 11位
 男子個人 津田 裕太 3回戦敗退
 女子団体 予選敗退 9位

顧問の先生のコメント 総体では、思うような射ができなくて残念でした。みんな「くやしい」思いをしたと思います。「射は体を表す」といいます。2年間培った弓道を今後の人生に生かし、個々の目標を達成する糧にしてください。

【 男子バレーボール部 】

1回戦 松江北 0-2 平田

顧問の先生のコメント 2人の生徒に助っ人していただき、出場することができました。負けはしましたが、試合内容を見ると、選手たちはよく頑張ったと思います。

【 女子バレーボール部 】

2回戦 松江北 2-0 隠岐水産
 3回戦 松江北 2-1 松江農林
 準々決勝 松江北 0-2 大社

顧問の先生のコメント 3年生を中心とし、よく頑張ってくれました。三上の強烈なスパイクと名原のポイントでの速攻、荒木の気迫のレシーブ、マネージャー吉岡の素晴らしいサポート。苦しいこともたくさんあったと思いますが、このチームになって初のベスト8入り！最後に意地をみせてくれました。たくさんの応援、ありがとうございました。

【 男子バスケットボール部 】

1回戦 松江北 123-33 島根中央・川本・邑智
 2回戦 松江北 86-52 矢上
 準々決勝 松江北 55-57 松江南
結果 : ベスト8

顧問の先生のコメント

3年生14名が全員出場、全員得点を果たした。ベスト4をかけた松江南高戦では、これまで大差をつけられた相手に、2度、3度点差をつけられそうになりながら追いつき、28mのコートをめいっばい動き、高さにも屈せず、最後の最後まで北高バスケを展開した。走る・粘るバスケで選手、ベンチ、応援、会場すべてが一体となり、観客を魅了するゲームができ、本当によくがんばった。

【 女子バスケットボール部 】

2回戦 松江北 93 - 54 平田
 準々決勝 松江北 68 - 38 浜田
 準決勝 松江北 61 - 55 出雲
 決勝 松江北 64 - 70 松江商業
結果 : 準優勝

顧問の先生のコメント 結果としてはインターハイの出場権を獲得することができませんでしたが、最後まで勝敗の行方が分からない、本当に素晴らしい試合でした。私が20数年間バスケットボール部の顧問をした中でも3本の指に入るほど素晴らしい、そして心に残る試合を見せてくれました。応援していただいた方からも、「優勝に値する試合だった」といっていただきました。君たちと同じ目標に向かって一緒にバスケットができたことを幸せに、そして誇りに思います。ありがとう。



【 新体操部 】

団体 2位
 個人総合 勝部 はる奈 2位、高梨 菜穂 8位
 菅野 綾夏 11位、上田 みなみ 13位
 中井 愛子 15位、宮田 百香 18位 (フープ)

顧問の先生のコメント 部員が心を一つにして舞った団体戦。彼女たちにしかできない、笑顔あふれた演技でした。個人の練習はほとんどできませんでしたが笑顔の裏に隠された彼女たちの意地・根性が、本番では個性あふれた素晴らしい演技につながりました。特に3年生ひとりで部活をまとめてくれた菅野さん、あなたの演技は忘れられません。



【 体操部 】

個人総合 井後 雅博 3位 インターハイ出場

顧問の先生のコメント 校内に設備がないため、自分ひとりで練習に励み、努力した成果の賜物です。力強い演技と精神力をぜひインターハイでも発揮して欲しいと願っています。

【 柔道部 】

男子団体 1回戦敗退
 女子団体 敗者復活戦 1回戦敗退
 男子個人 81kg級 門脇 直生 3位
 100kg級 小村 雅之 優勝
 女子個人 48kg級 安部 泉美 準優勝

顧問の先生のコメント 団体戦、個人戦4階級制覇を目標にやってきたのだが、男子は団体・個人ともに満足行く結果とはならなかった。しかし、3年生の小村が皆の悔しさを優勝しインターハイ出場することで晴らしてくれた。全国で勝負できるように今後も強化していきたい。

【 サッカー部 】

1回戦 松江北 2-0 出雲農林
 2回戦 松江北 0-1 松江商業

顧問の先生のコメント もう少しこのチームで戦いたかった。それが正直な感想です。2ヶ月間監督らしいことができず生徒たちに迷惑をかけたことが悔やまれます。皆の涙を一生忘れることなく、これからのサッカー部を盛り立てていこうと思います。

【 水泳部 】

【男子】総合優勝

500M自由形 1位 土井 研治 3位 大賀 健人
 4位 江角 竜哉
 1000M自由形 1位 土井 研治 6位 後藤 尊雄
 8位 江角 竜哉
 2000M自由形 6位 後藤 尊雄 7位 田島 憲人
 1000M平泳ぎ 1位 石飛 翔太 8位 田島 憲人
 1000Mバタフライ 2位 大賀 健人
 2000M個人メドレー 1位 安原 遼
 4000M個人メドレー 1位 石飛 翔太 (大会新)
 2位 安原 遼 (大会新)
 4000Mフリーリレー 1位 大会新
 (石飛・安原・大賀・土井)
 8000Mフリーリレー 1位 県新
 (安原・石飛・大賀・土井)
 4000Mメドレーリレー 1位 大会新
 (安原・石飛・大賀・土井)

【女子】総合2位

500M自由形 3位 余村 汐莉
 4000M自由形 3位 橋本 瞳
 8000M自由形 3位 橋本 瞳
 2000M個人メドレー 1位 宇田川 千鶴
 2位 余村 汐莉
 4000M個人メドレー 1位 宇田川 千鶴
 4000Mフリーリレー 2位
 (宇田川・山本・余村・橋本)
 4000Mメドレーリレー 2位
 (山本・宇田川・橋本・余村)

顧問の先生のコメント 1年生6名が加入し、男子7名、女子4名で出場しました。個人では延べ7種目で1位、3種目で2位、4種目で3位となり、また男子のリレーは3種目とも県新・大会新での1位という素晴らしい成績で、総合順位では男子が2年連続優勝、女子も2位に躍進という結果でした。次の中国大会では、インターハイ出場を目指し、更に記録更新を狙って欲しいと思います。



【 剣道部 】

団体戦 男子 ベスト8
 女子 ベスト8
 個人戦 福丸 詩帆 ベスト8

顧問の先生のコメント共に歩んだ一つの時間、共に繋いだみんなの心。この北剣で培ったすべてを今後に活かしてください。 本当にありがとうございます！！

【 男子卓球部 】

学校対抗戦 2回戦 松江北 3-0 出雲工業
 3回戦 松江北 3-0 松江農林
 準々決勝 松江北 2-3 松江商業
結果：ベスト8

顧問の先生のコメント北高らしい、全員一丸となって戦う姿勢が見られた大会となりました。団体の準々決勝は、まさに総力戦で、5人目の最終セットまでもつれこむ激闘となりました。敗れはしましたが、力を出し切った選手たちの表情はとても爽やかで、大きな感動をもらいました。

【 女子卓球部 】

学校対抗戦 2回戦 松江北 3-0 松江南
 準々決勝 松江北 3-2 松江東
 準決勝 松江北 0-3 出雲西
結果：ベスト4

顧問の先生のコメント部員数わずか5名の中、前大会に続いてベスト4入りを果たしたことは立派だと思います。唯一の3年生でキャプテンの松浦さんを中心に、一人ひとりが持てる力を存分に発揮してくれました。まさに、「魂」のこもった選手のなせる業、頭の下がる思いです。顧問も負けずに精進します。



【 男子テニス部 】

団体戦 2回戦 松江北 3-0 松江西
 3回戦 松江北 2-0 益田翔陽
 準決勝 松江北 1-2 出雲
結果：3位
 個人戦 ダブルス 森岡・長谷川組 3位
 松本・山口組 ベスト8
 (ともに中国大会出場)
 シングルス 森岡、松本、山口
 ベスト16 (ともに中国大会出場)

顧問の先生のコメント 団体優勝だけを目標して練習してきました。準決勝では、後一步のところまで出雲高校を追い詰めましたが、最後のところをつめきることができませんでした。しかし今大会では、3年生の選手が1・2年生の前で最高のパフォーマンスをしてくれたと思います。3年生に感謝しています。

【 女子テニス部 】

団体戦 2回戦 松江北 3-0 益田翔陽
 3回戦 松江北 2-1 大社
 準決勝 松江北 2-1 浜田
 決勝 松江北 0-2 開星
 個人戦 シングルス 安食 ひかる、仲佐 果倫
 ベスト8
 ダブルス 安食・仲佐組 3位

顧問の先生のコメント 「どうして私だけがベンチなのだろう…」と悔しい思いをしていました。熱い声援の中、自分のためではなく、人のためにプレーをする。そして選手のために応援する、拍手する、涙する。そんな経験は「本気」の日々を過ごしてきた人だけが味わうことのできる特権です。チーム一丸となり団体戦に臨み、負けはしましたが「忘れられない一日」、「忘れることのできない一日」となりました。本当に感謝しています。ありがとうございます。



【 ボート部 】

【男子】
 シングルスカル 難波 貴史 準決勝敗退
 柳野 佑輔 2位、谷 猛史 5位
 浅谷 孝相 準決勝敗退
 ダブルスカル 石井・平田 2位
 舵手付クオドルプル (中澤・八幡・藤原・稲田・畑)
 1位

【女子】
 シングルスカル 中畑 茉緒子 2位
 錦織 あすみ 4位
 ダブルスカルA 景山・古瀬 2位
 ダブルスカルB 松本・吉村 予選敗退
 ダブルスカルC 吉川・吉村 4位
 舵手付クオドルプル (門脇・上谷・加茂・坂井・吉川)
 1位

顧問の先生のコメント 男子は舵手付クオドルプル初優勝、種目変更の平成11年から数えても5人乗りで8年ぶりの優勝であった。

女子は舵手付クオドルプル7連覇となったがダブルスカル、シングルスカルとも全国へのキップが取れなかったのは残念であった。

【 男子ソフトテニス部 】

団体
 1回戦 松江北3-0 川本・邑智・島根中央
 2回戦 松江北2-1 松江商業高校
 準々決勝 松江北1-2 出雲北陵
結果：ベスト8

顧問の先生のコメント 目標としてきた、団体ベスト4まであと1ポイント。届きそうで届かなかったあと一歩だった。毎年、素晴らしい試合を総体で見せてくれるが、今年はその中でも随一だった。そして何より悔しさという大きな宝物を残してくれた。この宝物を大切に、3年生は次の道へ、そして1・2年生は新チームへと進んで欲しい。



【 女子ソフトテニス部 】

団体戦 松江北 2-1 明誠
 松江北 0-2 松江商業
 個人戦 西村・永井 ベスト32

顧問の先生のコメント

たった2人の3年生がチームをよく支えてくれました。時には厳しく1・2年生を導き、時には大きな器で1・2年生の悩みを引き受け、本当によいチームをつくってくれました。楽しいことも、辛いこともたくさんのご一緒を一つひとつ積み重ねながら築き上げたものは決して何ものにも壊すことのできない宝です。1~3年生それぞれの胸に次の一步を踏み出していきましょう。



総体報告会の様子

~保護者の皆様へ~

前号の「あかやま」でも紹介しました、合唱部・吹奏楽部・箏曲部・弦楽同好会が合同で行う定期演奏会が6月8日に県民会館で開催されました。ご来場いただいたみなさま、大変ありがとうございました。その様子については、次号「あかやま」にてお伝えしたいと思います。また、次号では文化部特集号を予定しております。